

グリーティング切手

山本純雄

このところ久しく切手を貼って手紙やはがきを出すことがない。しかし、近年グリーティング切手が流通し、特に女性に人気があるという。

そこで、グリーティング切手を考えてみた。Greeting を和訳すると辞書には「挨拶」とある。Greetings で「挨拶のことば」 a greeting card は、誕生日やクリスマスなどの挨拶状、キリスト教の教義に由来する行事に用いるとのこと。

グリーティング切手は、「挨拶のことばを込めた切手」というところか。

先日、支部の例会時 H さんが「可愛い切手もあるから見てみませんか」と言って紹介された。見てみるとグリーティング切手である。その形、色合い、図案のどれをとっても「可愛い！」可愛い切手とは言い得て妙である。

グリーティング切手は、年賀切手、クリスマス切手、バレンタインの Love 切手などがあるが、その他結婚成人などの人生儀礼を祝うファンレター、プレゼントなど贈り物のカードや手紙を郵送する時に貼ると、その思いが伝わるに違いない。

グリーティング切手は、1973年アメリカで世界初めての Love 切手が発行されことに始まった。日本では1996年花をデザインしたグリーティング切手第1号が発行された。付箋シール付きでセルフ糊のシール式である。

次いで、翌年高齢者向けの亀甲文様の切手が発行され、以後多くの切手が発行され続けている。

このグリーティング切手、シール式であるところから台紙が必要で販売は10枚1組シート販売となる。



この販売方法だと、一昔前に比べて便利な反面気にいった図案の切手のみを収集することは難しく、そういう意味では収集のハードルは高い。

グリーティング切手は、単発のものやシリーズのようにして発行されているものなど様々であるが、キャラクターを取り上げたものが比較的多い。

例を挙げると、漫画のドラえもん、スーパーマリオ、ムーミン、赤毛のアン、ミッフィー、ハローキティ、ピーターラビット、ディズニーキャラクター、サンリオキャラクター、星の王子さま、くまモン、ポケモン、鬼滅の刃など・・・

また、絵画、風景、伝統文化、伝統色、花、音楽、ファッションに題材を求めたものそして、額面のみシンプルな干支文字、ハッピーグリーティング、四季のグリーティング、スイーツ、宝石。さらに差額用海外グリーティング、外交関係の国際文通週間グリーティング、ハローキティ地方版など多種多様であり、大型切手や変形切手も目立つ。

今や郵便物の切手は、普通切手と共にグリーティング切手が主流を占めつつあり、使用済み切手は入手が比較的容易であるが、未使用の切手についてはややハードル高いと感じざるを得ない。

グリーティング切手の動向に注目する昨今である。





ハートの花



ハローキティ
キティちゃん
ハト型



鬼滅の刃
富岡義勇
扇形



スーパーマリオ
絵形



数字



音楽
ピアノ



夏
かき氷



国際文通
日・タイ友好120周年